

ボクとワタシの写真館



6月の赤ちゃん360人誕生
6月中旬に川口市で出生届を受理した件数

このコーナーでは、3歳未満のお子さんの写真を掲載していますが、掲載の募集は一時中止しております。募集再開は、広報かわぐちで改めてご案内します。

川原菜ノ葉 (なののは) ちゃん

ふうなネエネとじいしの野菜食べて大きくな〜れ
2歳1カ月、前川12

関 地央 (ちひろ) ちゃん

パパ・ママの大切なやんちゃ坊主です
2歳7カ月、芝宮根町

森島 美羽 (みう) ちゃん

アンパンマンが大好きなやんちゃっ子です
2歳、宮町

三浦 豪太 (こうた) ちゃん

豪ちゃんスマイルにみんなメロメロです
2歳、北園町

片倉 凜音 (りのん) ちゃん

2歳でピース！5月にお姉ちゃんになりました。
2歳8カ月、仲町

壽川 繭子 (まゆこ) ちゃん

おてんば娘！食べる事も大〜好き！
1歳7カ月、南町1

小山田 咲 (こう) ちゃん

新幹線とアイスとアンパンマン体操が大好き
2歳7カ月、原町

佐々木 未央 (みお) ちゃん

歌と踊りが大好き！元気いっぱいな女の子です
2歳7カ月、飯塚2

櫻田倫太郎 (りんたろう) ちゃん

お兄ちゃんになって、ますますパワーUP！
2歳7カ月、南町1

樋口 航 (わたる) ちゃん

ねえね大好き！元気いっぱい暴れん坊！
2歳1カ月、仲町

和田 拓磨 (たくま) ちゃん

トーマス博士を目指して、熱心に勉強中！
2歳7カ月、本町3

山口 賢人 (けんと) ちゃん

トーマスと乗り物大好き！パパはもっと大好き！
2歳7カ月、西川口4

菱沼 由愛 (ゆら) ちゃん

パパとママの宝物！歌と踊りが大好き！
1歳11カ月、末広1

島宗 庚成 (やすひで) ちゃん

あつくんみたいに、もっと大きくなるぞ！
1歳2カ月、中青木2

吉開 心咲 (みさき) ちゃん

歌とイタズラ大好き！元気なみさぎです。
1歳2カ月、安行出羽2

大場 未久 (みく) ちゃん

おにいたん大好き！ごはんも大好き！
11カ月、上青木3



手間を惜しまず自然素材を活かす

わかゆり学園ボランティア 千葉 忠孝さん(南町)

「アツ、動いた！」昆虫の王様と呼ばれ、夏になると子どもたちを夢中にさせるカブトムシ。自然素材を活かしたポランティア活動を続けている千葉さんは、カブトムシを保育園にプレゼントして今年で19年目を迎えた。

以前、わかゆり学園の送迎バスの運転手をしていたころのこと。運転席から身近な自然が減っていく様子を見て心を痛めていた。そんなとき目に留まったのが、学園でしいたけを栽培し終えた廃木だった。「よし、これだ」。さっそく、職員の了解を得て、カブトムシの飼育に取り組んだ。生育に応じて一匹ずつ移し替えたり、腐葉土を作ったり、カラスに狙われ食べられてしまったりと、飼育にはたいへんな手間がかかる。「それでも、子どもたちの笑顔を見ると、今年も育ててよかったと思います」と目を細める。

もともと体を動かして自然とふれあうことが好きだ。休日になると知人の山の間伐を手伝いに行く。そこでもらってきた竹を使ってバッタやカニの竹細工にしたり、小学生に竹とんぼづくりを教えたり。材料の下ごしらえはたいへんだが、子どもたちの手づくり竹とんぼが高く飛んでいく。「はじめは飛ばせなかった子が、上手に飛ばせるようになる。その過程と笑顔を見るのが何よりもうれしい」。

最近では、危ないからとか、けがをするから、と子どもにカッターを使った作業をさせたくない保護者もいるが「自分たちが子どもころは、手を切る程度の小さなけがは当たり前だった。そうした体験が大けがを防いだり、他人を傷つけたりしないことにもつながっていくような気がする」と語る。

戦時中、物が不足するなかで幼少期を過ごした。物の大切さや命のはかなさを心に留め、「手間を惜しまず」自然素材を活かして子どもたちの笑顔を生みだしている。(後)



文芸

短歌

金子富美子 選

老いてなお見栄がじゃまするメモを持ちタイムサービスの品選ぶのは安行原 山田 英一
海の幸銚子港よりどきどきと届きさつそく今夜の一品となる 安行原 高橋 方子

山荘にはやき夕餉をとこのへて自髪をなぶる涼風のなか 差間1 土田 富榮

俳句

山崎 十生 選

究極の深呼吸かど山滴る 上青木西2 大滝 徳美

かすみ草ふんわり包むばら真紅 並木1 山本 昭子

風薫る話もどぎれどぎれかな 安行 高野ヨシ子

飛び立つもすぐに電線つばめの子 弥平4 木村恵美子

薔薇の香や一人味わうカブチーノ 戸塚境町 鈴木 勝美

川柳

新井 愁思 選

玉音のラジオへ寄せた幼な耳 川口4 富田千恵子

エコマークつけて再生紙が踊る 川口1 松岡恵美子

忍び寄る老いの防衛は追い付かぬ 東川口2 星野 直康

投稿されるかたへ、はがきに〒・住所・氏名・電話番号・部門を明記の上、1人3首(句)以内を毎月月末までに広報課文芸係へ、漢字にはかりがなを。投稿は1人1枚1部門のみとし、重複投稿は、すべて無効とします。作品は添削のことがあります。